

模擬テスト (ダウンロード版)

月

日実施

新4年(現3年) 国語 (時間:40分)

★問題用紙は全部で8枚です。

★名前などはかい答用紙と問題用紙の両方に書きましょう。

★答えはすべてかい答用紙に書きましょう。

★答えはかい答らんにおさまるように、こく、はっきりと書きましょう。

1 次のぼう線(1)～(10)のの漢字はひらがなに、ひらがなは漢字に直しましょう。

- (1) 教室の**美化**に力を入れる。
- (2) 土をよく**練**ってからろくろに乗せる。
- (3) 今年も**残暑**はきびしくなりそうだ。
- (4) 大分県の**玖珠町**は**ドウワ**の里とよばれている。
- (5) **シヨジキン**は500円だ。
- (6) **ジヨウキュウセイ**が**引率**を行う。
- (7) **シカイ**になって病院のあとをつぐ。
- (8) せまい道には**ケイジドウシャ**が**便利**だ。
- (9) 走ったあとには**キュウソク**を十分取るようにする。
- (10) **イガイ**な場所で二人は出会った。

2 次のぼう線1～5のことばとにた意味のことばとして、もっともふさわしいものをそれぞれのア～エの中からえらび、記号で答えましょう。

- 1 洗あらい立てのコップを使う。
ア 今、洗ったばかりの
ウ きれいに洗った
イ 洗ってしまっていた
エ 洗わないといけない
- 2 見わたすかぎりの大草原で馬に乗る。
ア 今まで見たことがない
ウ 遠くまでつづいて見える
イ ずっと見ていたいと思う
エ 何度も見た
- 3 部屋の温度をちようせつする。
ア ちようどいいように変える
ウ さわらないようにする
イ ちようしを見るために動かす
エ どれぐらいなのかしらべる
- 4 兄はテレビを見るなりさげんだ。
ア 見るとしだいに
ウ よく見もしないで
イ 見るといつも
エ 見るとすぐに

名前

5 母はとまどいの表情をうかべた

ア おそろしそうなようす

イ どうしたらいいかわからず困るようす

ウ やる気をうしなったようす

エ 悲しくてたまらないようす

3 次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。(※印のついたことばの意味は、文章のあとに書いてあります。)

〈ここまでのあらすじ〉

始業式の日、5年生の教室に6年生が入ってきたかどまちがえるくらい大きな男子、所一真くんが「ぼく」のとなりの席になりました。算数と体育が苦手な所くんは、一週間もたたないうちに、クラスみんなから「トトロ」と言われて、からかわれるようになります。

所くんのことをからかったり笑ったりする子が何人もいる中で、①鈴木くんはとくに積極的だった。身長はクラスで低いほうから二番目、あだ名はチョロ。ちよろちよると動きまわり、なんでも人の話に首を突っ込むからだ。もしかしたら、からだが大きくな所くんをうらやましく思っているのかもしれない。

ある日、大山先生はぼくに「②となりの所くんのこと、よろしくね」といった。人と話をするのが苦手で、言葉が出なくなったり、つかえたりすることがあるのだそうだ。「となりの所くん」が「となりのトトロくん」に聞こえ、おかしかった。

〈中略〉

「ぼく」は所くんといっしょに「水辺の楽校」に通うようになります。川を利用して用意された「水辺の楽校」は、日本のあちこちにあり、子どもたちが楽しく遊んだり、学んだりできる場所です。いっしょに通ううちに、「ぼく」は所くんのもうひとつの顔を知るようになります。そして、夏休み前のある日、「ぼく」と所くんは総合学習の時間で、同じクラスの子たちと水辺の楽校に行くことになりました。

「第三小のみなさん、チロリン村へようこそ！」
出迎えてくれたのは村長さんと、筋肉モリモリの坂本さんだった。

チロリン村の村長さんは子どもたちが「カールおじさん」とよんでいる、学校のすぐそばにあるコンビニの店長さんで、知らない子はほとんどいない。大山先生にいわれなくても、みんな元気にあいさつをした。

「去年はライフジャケットを着用して川に入ったよね。とっても気持ちよかったと思う。③きょうは自然教室です。水辺の楽校にはどんな生き物があるかってことを学習します。暑いから、みんな

玉ノ川で [㉗] やりたいだろうけど、きょうはやらない。残念だねえ」
そういって、村長さんがにっこり笑うと、④ブーイングが起こった。

「えー、やだー！」

「おれ海パンはいてきたのに」

[㉘] やりたい！」

文句をいうというより、親しい気持ちからの甘えみたいなものだ。

「その代わり、ビッグニュースがあります。夏休みになったら、今年は特別に玉ノ川でイベントを開催します。川の中で、だよ。どんなイベントだと思う？」

「水泳大会！」

「水上スキー！」

「カッパをつかまえる！」

教室の授業とは違って、村長さんは子どもたちに好きなことをいわせた。

[㉙] ① 気持ちを引きつけ、水辺の楽校に関心を持たせようとしているのか。

「ブブー。全部はずれ。正解はカヌーの川下り。水しぶきを浴びて、楽しいぞ」
今度は「おおっ」と、⑤どよめきがあがった。

カヌーのことはよく知らなくても、大がかりなイベントらしいことはわかる。

「ということで、きょうは水浴びができないけど、次回の楽しみにとっておこう」
話を続けて、村長さんは簡単な自己紹介のあと坂本さんの紹介もした。

[㉚] ㉘ すぐ自然教室が始まるかと思ったら、もう一つ話があった。

「このクラスには、水辺の楽校のことをよく知っている子がいます。もしかしたらわたしや坂本さんより詳しいかもしれない。質問があったら、その子に聞いてもいいぞ。なんでも親切に教えてくれるから。⑥そう、所一真くんだ」

テレビで司会者がゲストの人を登場させるみたいに、大げさな身ぶりであった。

雰囲気としては、そこで拍手、という感じだったけど、逆に [㉛] ㉙ 静かになった。野鳥のさ

えずりがはつきり聞こえるほどに。

少し間をおいて、 [㉜] ㉚ 話の音がわき上がり、やがて、

「トトロかよ！」と鈴木くんが叫んだ。みんなの声を集めたみたいに大きな声で。

わざとらしく感じた。前にクラスが同じだった鈴木くんなら、所くんのことを知っているはずなのに。

それに続いて、⑦もっとわざとらしい悲鳴や笑い声が、花火のようにはじけた。

所くんはなにもいわず、黙ってぼくのとなり立っていた。大丈夫だろうか。

「だったら質問。今鳴いている鳥の名前、教えてくれ」

鈴木くんの仲間の松井くんが追い打ちをかけた。

すると、まわりの子たちはまた静まり、木立のほうに注意を向けた。

ヒョロヒョロ、ピーピー、チュンチュン。

きれいな鳴き声が高いところから降りそそぎ、森の中に吸い込まれてゆく。⑧違う種類の鳥が何羽

もこずえにならび、ひと声ずつ交代で鳴いているみたいだ。

耳を澄ましながら、みんなの目は自然と所くんに集中した。

まずいんじゃないか。⑨ ぼくは村長さんの顔を見た。

「さっそく質問だそうだ。トトロ先生、どうですか？」

村長さんは余裕の表情だった。ひげをなで、冗談ぼく所くんに手を向けた。

周囲の視線がさらに強くなった。虫メガネで光を集め、所くんを焼きこがしてしまうように。

「が、が、がび」

答えようとして、言葉が詰まった。緊張しているのだ。

村長さんは学校での所くんを知らないのではないか。ぼくは腹が立った。⑩ みんなの前でさらし者
にしているようなものじゃないか。

「答えなくていいんだよ」と助言しようとしたとき、

「ガビチヨウっていいいます。⑪ 特定外来生物だよ」

きちんと答えた。日曜日の所くんほどではなかったけど、みんなに聞こえるはっきりした声で。

「それだけか？ほかにも鳴いているぞ。全部教えてくれよ」

松井くんが続けて質問した。どうしても所くんに恥をかかせたいのだ。

「ガ、ガビチヨウって鳥は、いろんな鳥の鳴きまねをするのが得意なんだよ。今やっているのはオ
オルリ、そしてシジュウカラ。……これはサンコウチヨウかな」

鳴き声が変わるのに合わせて、所くんは次々と名前をいった。

静まり返った中で、いくつものきれいなさえずりが輪唱のように響きわたった。

やがてホーホケキヨの声まで。

「ウグイスだ」

何人かが同時にいった。

「これもガビチヨウがやっている鳴きまねだよ。ウグイスは今いないから」

所くんが説明すると、まわりから「ふうん」という声が、ため息のようにもれた。

感心した人が多かったみたいだ。

⑫ ぼくは感心を通り越して、感動した。そんなことまで知っているのかと。ガッツポーズをした
くなった。

「さて、この鳥は特定外来生物というのだそうだ。意味がわかる人、いるかな？」

少し間をおいて、村長さんがみんなにいった。

答える人はいなかった。それはそうだ。特定外来生物なんて、まだ学校で習ったことはないし、
ふつうの会話にも出てくる言葉ではない。水辺の楽校の人たちしか知らないだろう。ぼくはもう「関
係者」だから知っているけど。

「宇宙人が持ってきた生物？成長したら怪獣になるとか」

だれかが答えた。 カ 爆笑の打ち上げ花火になった。

「そしてウルトラマンXと戦うか。はっはっは！トトロ先生、どっちが勝つの？」

村長さんがまた所くんのほうに手を向けた。

「特定外来生物とは、外国から入ってきて、日本の生態系にわるい影響を与えるかもしれないと考えられている生き物のことです。ガビチョウは中国からだったかな」

とてもまじめな答えだった。ぜんぜんつかえずにいえた。

村長さんのユーモアを無視したところが、かけ合い漫才のようだった。

大山先生が突然「ほほほ」と声を出して笑い、なごやかな雰囲気になった。

所くんのモードも、学校から楽校に、すっかり切り替わったようだった。

「おまえ、すげーこと知ってるじゃん」と声をかけられ、⑬はにかみながらもうれしそうな様子だった。

(本田有明『水辺の楽校』の所くん) PHP研究所 本文の一部を編集しています)

※大山先生：「ぼく」たちの担任の先生 チロリン村：水辺の楽校の名前

ライフジャケット：水中に落ちた時に体を浮かせるための用具 イベント：行事

ゲスト：招待客 ユーモア：人を和ませるようなおかしさ モード：形式や方法

問一 本文中に2つある ア にあてはまることはとして最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア バシヤバシヤ イ じゃぶじゃぶ ウ ポツポツ エ ちやぶちやぶ

問二 イ・ウ にあてはまることばとして最もふさわしいものを次の中から選び、それぞれ記号で答えましょう。

ア ところが イ まず ウ さらに エ ようやく オ それで

問三 ぼう線①「鈴木くんはとくに積極的だった」とありますが、鈴木くんは、どのようなことに積極的だったのですか。次のように答えるとき、にあてはまることばを十二字ちょうどで本文中からぬき出して答えましょう。

所くんのことを こと。

問四 ぼう線②「となりの所くんのこと、よろしくね」とありますが、このとき大山先生は、所くんがどんな子なので、「ぼく」にどんなことをたのんだのでしょうか。次のように答えるとき、

にあてはまることばを本文中から三十字以上三十五字以内でぬき出して、はじめ

と終わりの五字を答えましょう。「、」「や」「」も一字に数えます。」

子なので

助けてあげてほしいということ。

問五

ぼう線③「きょうは自然教室です」とありますが、どのようなことを学ぼうとしているのですか。最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 水辺の楽校には、どのような生き物があるかということ。

イ 水辺の楽校には、どのような鳥がすんでいるかということ。

ウ 水辺の楽校には、どのような植物が生えているかということ。

エ 水辺の楽校にはいるときには、どのような準備が必要かということ。

問六

ぼう線④「ブーイングが起こった」とありますが、これは子どもたちのどのようなようすを表していますか。次のように答えるとき、にあてはまることばを**五字**ちょうど本文中からぬき出して答えましょう。

ようす。

問七

ぼう線⑤「どよめきがあがった」とありますが、どのようなようすを表していますか。最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 村長さんの言うことが信じられずぶつぶつ言うようす。

イ 自分たちの想像が外れてしまっがっかりするようす。

ウ おどろきとうれしさでみんなが思わず声を出すようす。

エ 村長さんの話し方がおかしくて笑い声があがるようす。

問八

ぼう線⑥「『そう、所一真くんだ』テレビで司会者がゲストの人を登場させるみたいに、大げさな身ぶりであった」とありますが、このときの村長さんの気持ちとして最もふさわしいものを次の中から選び記号で答えましょう。

ア 所くんがいれば、毎日がテレビを見るような楽しさに変わると伝えたい気持ち。

イ 所くんがクラスの人気者なので、それにふさわしい紹介のしかたをしようという気持ち。

ウ 派手なふるまいをすることで、子どもたちを楽しませ続けたいという気持ち。

エ 所くんにはすばらしい一面があることを、子どもたちに伝えたいという気持ち。

問九 エ カ にあてはまることばとして、最もふさわしいものを次の中から選び、それぞれ記号で答えましょう。(ただし、同じ記号は一回しか使えません。)

ア バサツと イ ひそひそ ウ カラカラ エ ふっと オ どっと

問十 ぼう線⑦「もっとわざとらしい悲鳴や笑い声が、花火のようにはじけた」とありますが、このときの子どもたちの気持ちとして**あてはまらないもの**を次から**一つ選び**、記号で答えましょう。

ア やはり所くんだったのだと分かり、うれしくて興奮する気持ち。
イ 鈴木くんのまねをして所くんをからかう気持ち。
ウ あの所くんがものしりのはずがないという気持ち。
エ 所くんに教えてもらうことなどあるはずがないという気持ち。

問十一 ぼう線⑧「違う種類の鳥が何羽もこずえにならび、ひと声ずつ交代で鳴いているみたいだ」とありますが、**実際には何が・どのように**鳴いているようですか。ここから後をよく読んで、書いて答えましょう。

問十二 ぼう線⑨「村長さんの顔を見た」について、次の(1)・(2)の問題に答えましょう。

(1) このときの「ぼく」の気持ちとして最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 安心する気持ち
イ うれしい気持ち
ウ 心配する気持ち
エ ふしぎな気持ち

(2) このときの「ぼく」の気持ちと、反対の気持ちが表れている村長さんの様子を、**十五字以上二十字以内の一文**でさがし、**はじめの五字**をぬき出して答えましょう。

問十三 ぼう線⑩「みんなの前でさらし者になっているようなものじゃないか」とありますが、このときの「ぼく」の気持ちとして最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア 学校と同じで水辺の楽校でも所くんは上手に話せないんだと、あきれる気持ち。
イ 緊張して話せるはずがないのに、所くんに答えさせようとする村長さんにたいして、腹が立つ気持ち。

ウ 村長さんもクラスの人などいっしょになって所くんとくろに恥はじをかかせようとしていることに、悲しくなる気持ち。

エ 学校での所くんとくろのすがたを村長さんに教えてあげなければと、あせる気持ち。

問十四 ぼう線⑪「特定外来生物」とありますが、特定外来生物とはどのような生き物のことですか。次のように答えるとき、にあてはまることばを（ ）内に指定された字数で本文中からぬき出して、はじめの三字を答えましょう。

外国から入ってきて、 (十六字ちょうど) かもしれないと考えられている生き物のこと。

問十五 ぼう線⑫「感心を通り越して、感動した」とありますが、「ぼく」は、どのようなことに感動したのですか。本文全体を読んで考え、ていねいに説明しましょう。

問十六 ぼう線⑬「はにかみながらもうれしそうな様子だった」とありますが、このことばにこめられた「ぼく」の所くんとくろへの気持ちとして、もっともふさわしいものを次の中から記号でえらび答えましょう。

ア 所くんとくろが生き物にくわしいことを、クラスのみんなに認められて自分のことのようにうれしくなっている。

イ 心配していたけれど、所くんとくろのモードが学校から楽校に変わったことで、ほっと一安心している。

ウ せっかく自分の得意分野をみんなに分かってもらえたのに、所くんとくろが喜びを大きく表さないことを、ものたりなく思っている。

エ クラスのみんなと違って、自分だけは所くんとくろの良さを前から知っていたと、自慢じまんしたくなっている。

模範解答

- 1 (1) びか (2) ね(って) (3) ざんしょ
 (4) 童話 (5) 所持金 (6) 上級生
 (7) 歯科医 (8) 軽自動車 (9) 休息
 (10) 意外

ポ (7)の「シカイ」は「歯科医」「司会」「視界」「死海」など、同じ読みでちがう言葉がいくつも考えられますね。漢字の問題は必ず「一文全体を読んで、意味を考える」ようにしましょう。「病院のあとをつぐ」のですから「歯科医」が正解です。

- 2 (1) ア (2) ウ (3) ア (4) エ (5) イ

ポ ことばの意味をきく問題は、①ことばそのものの意味を知っているか ②文の中での意味を考えるくせがついているか という二つの点をチェックしています。間違えたものは、辞書で意味と使い方の両方を確認するようにしましょう。

- 3 問一 ア

- 問二 ①イ ㉞オ

ポ つなぎことばの問題です。それぞれの言葉の使い方を正しく理解していきましょう。

ところが…前後の内容が予想と違っていたり、反対の内容になつていたりする時に使います。

まず………いくつかのことを順に表すときの、最初のこと
 がらに使います。 ㉠ は今日の楽校のは
 じまりでしたね。

さらに………同じことが重なったり、加わったりする時に使
 います。

ようやく…期待していたことが、時間が経ってやっとのこ
 とでかなう時に使います。

それで……… ㉠ で「まず」気持ちを引きつけ、話を続
 けて、そしてその後に自然教室が始まるかと
 思ったら…というつながりです。このように、
 順に話が進んでいく時につなぐのが「それで」
 や「そして」といった言葉です。

問三 (所くんのことを)からかったり笑ったりする(こ
 と)。

ポ 一文全体を読めばすぐに分かる問題ですね。「所くんのこ
 とをく笑ったりする子が何人もいる…とくに積極的…」
 とあります。

問四 人と話をすることがある(人と話をするのが苦手

で、言葉が出なくなったり、つかえたりすること
 がある)

ポ 「となりの所くんのこと、よろしくね」とだけ言われた
 のでは、「ぼく」も何のことか分からず困ってしまいま
 すね。だから先生は続けて、理由を説明したのでしょ
 う。「人と話をするのが苦手ですることがある」のだそう
 だ、人から聞いた内容であることを示す「そうだ」があ
 ります。

- 問五 ア

ポ 「自然教室」という言葉だけから自分で考えると、ア、イ、
 ウどれでもよさそうです。しかし、ぼう線のすぐあとで、
 村長が説明を追加してくれていますから、アが正解です。

- 問六 文句をいう(ようす)。

ポ 「ブーイング」という言葉を知っているかどうかというこ
 とよりも、場面ごとに文章を読もうとしているかを確認
 する問題です。ぼう線のあとで、「ブーイング」の具体例と
 して子どもたちの会話が続いたあとに、「文句をいうとい
 うより…」と続いています。同じ場面の同じ話なのですか
 ら、ブーイングと「文句をいう」が同じ意味だということ
 が判断できます。

- 問七 ウ

ポ 「どよめく」という言葉の意味ははっきりと知らなくても、
 場面に合う選択肢せんたくしを確認していけば、アやイは選ばずに
 すむでしょう。

- 問八 エ

ポ この文章より前ではどんなことがあったのだろうと、想
 像してみましょう。所くんは「水辺の楽校」にこれまで
 何度もやってきていて、村長さんとはお互いによく知っ
 ている関係だということは分かりますね。では村長さ
 んと所くんが初めて出会ったときはどうでしょう。や
 はり所くんはうまく話せなかったでしょうね。所くん
 が水辺の楽校のことにくわしくなっていく間に、村長さ
 んは所くんのことを深く理解するようになったこと
 でしょう。だからぼう線㉠のあとでも「余裕の表情」を浮
 かべていられたのですね。

- 問九 ㊤ エ ㊦ イ ㊧ オ

ポ それぞれの場面を読み取ります。㊤では村長さ
 んの話のあとに、子どもたちがだまって静かになったの
 ですから、音が「ふっと」消えたのです。㊦は「声
 がわき上がり」とあるので、「ざわざわ」といった言葉を
 予想したかもしれませんが、ここでは子どもたちが「ま

さか所くんが…」といった話をして、想像できます。みんなが「ひそひそ」話をして、途中で鈴木くんが、目立つように「叫んだ」のです。㊦は「爆笑」です。すから、みんなが大口をあけて「どっと」笑っています。

問十 ア

ポ「あてはまらないもの」ですから、他の選択肢と大きくイメージが異なる「ア」を選ぶのは難しくありません。この問題で学んで欲しいことは、「内容が正しい選択肢は文章の解説になっている」ということです。イ、エはこの場面での子どもたちの気持ちを説明してくれているのです。問十一 ガビチョウという鳥がいろんな鳥の鳴きまねをしているようです。

ポ 所くんが解説してくれている会話をまとめます。問題が「何が」どのように「鳴いているようですか」と、答え方をそのまま示してくれていますから、指示通りの順に書けばいいですね。

問十二 (1) ウ (2) ひげをなで(ひげをなで、冗談ばかり)

ポ (1)はぼう線のすぐ前に「まずいんじゃないか」とありますから、「ぼく」が心配していることがわかります。(2)は、同じ場面での村長さんの様子、しぐさを見つけていけばいい問題です。「余裕の表情」「ひげをなで、冗談く向けた」とあります。字数指定に合うのは後者ですね。

問十三 イ

ポ「さらし者」とは、「人前で恥をかかされる人」のことです。この言葉そのものは知らない人の方が多いでしょう。ですから場面を読んで「ぼく」の気持ちを考えていきます。すぐ前に「腹が立った」とあり、その前では「緊張しているのだ」と所くんを気づかっています。アとウがまず消えて、エの「あせる」ではなく「腹が立つ」のイを選びます。

問十四 日本の(日本の生態系にわるい影響を与える)

ポ 問十一と同じく、所くんが解説してくれている会話を探します。ぼう線からは少し離れています。特定外来生物」という文字を目印に探せば、それほど難しくはないでしょう。

問十五 学校では人と話すのが苦手と言葉がつかえる所くんが、水辺の楽校の自然についてとてもくわしく知っていて、みんなにはつきりとした声で説明してくれたこと。

ポ まず、直接的には何に感動しているかを確認します。「そんなことまで知っているのか」とありますね。ただこの部分だけでは、「感心を通り越して、感動した」まではなり

ません。これまでの事情があつてこそ、ここでの「ぼく」の感動があるのです。文章の最初から思い出してみると、「ぼく」は大山先生から所くんのことを「よろしくね」と頼まれました(問四)。その所くんが、ぼう線㊦のあとでは「みんなに聞こえるはつきりした声で」説明してくれました。それだけでも「ぼく」にとっては驚きなのに、ガビチョウのこと、ウグイスは今いないといったことまで説明する様子に、「そんなことまで知っているのか」と感動したのです。

問十六 ア

ポ ぼう線のまわりだけを読んで考えると、「イ」を選んでしまいかもありません。所くんが生き物に詳しいこと、水辺の楽校のことをとてもよく知っていることがクラスのみんなに伝わって、「なごやかな雰囲気」になっています。所くんを見守ってきた「ぼく」は、ほかの子から「すごいこと知ってるじゃん」と感心する声をかけられた時の所くんを見て、「うれしそうなお様子だった」と表現しています。問十五で感動した「ぼく」は、ガッツポーズをしたくなっていましたね。すでに所くんを心配する気持ちは通りすぎて、クラスの子たちに所くんが認められることが、「ぼく」にとってもうれしくなっているのです。

【配点】

1 各2点 × 10 = 20点
2 各4点 × 5 = 20点
3 問一 3点 問二 各3点×2 = 6点
問三 7点 問四 7点

問五 5点 問六 5点

問七 5点 問八 5点

問九 各3点 × 3 = 9点

問十 5点 問十一 10点

問十二 (1) 5点 (2) 7点

問十三 5点 問十四 7点

問十五 14点 問十六 5点

小計 110点

合計 150点

もぎ
模擬テスト 国語 かい答用紙

名前

3												
問十六	問十五			問十三	問十二	問十一		問九	問五	問四	問三	問一
			(1)				㊥					
			問十四		(2)		㊦		問六			問二
												㊧
							㊨)		㊩
							問十	問七				
								問八				

2
(1)
(2)
(3)
(4)
(5)

1		
(6)	(1)	
(7)	(2)	
		つて
(8)	(3)	
(9)	(4)	
(10)	(5)	

1

/20

2

/20

3

/110

とく点
/150